令和５年度

チーム鶴谷

自主　　共生　　創造

令和５年６月 23 日
仙台市立鶴谷中学校
学校だより　第３号
文責　教頭　舟岡

http://www.sendai-c.ed.jp/~turujhs

地域でも活躍　～地域を明るく照らす花に～

各学年は校外学習・野外活動・修学旅行という対外的な行事も終わりました。行事を通して学年や学級の所属感がより一層強くなり，チームとしての一体感が感じられるようになってきました。そのため**６月の花は「紫陽花」**を選びました。花言葉は，**つながり・和気あいあい・家族**です。子供たちの力を学校の中だけでなく，地域でも発揮していけるよう地域や保護者の方々ともつながりを大切に，そして和気あいあいと家族のようにチームとなって支えていければと思っております。今年度の学校の重点目標「地域のために，地域とともに活動する生徒の育成」に向けて，昨年度で築いてきた地域とのつながりをベースに，地域での生徒のさらなる活躍を皆様と支え続けたいと思います。

＜小中合同あいさつ運動から地域貢献活動がスタート！＞

５月 13 日に実施された小中合同あいさつ運動では、生徒会執行部、学年委員だけではなくボランティアを公募して行われました。100 名を超える参加がありました。子供たちのあいさつの声が明るく地域を照らしていました。また、参加いただきました鶴谷中学校父母教師会の皆様ありがとうございました。

＜学校を支える学校運営協議会「Ｃ・Ｓ」が今年度スタート！＞

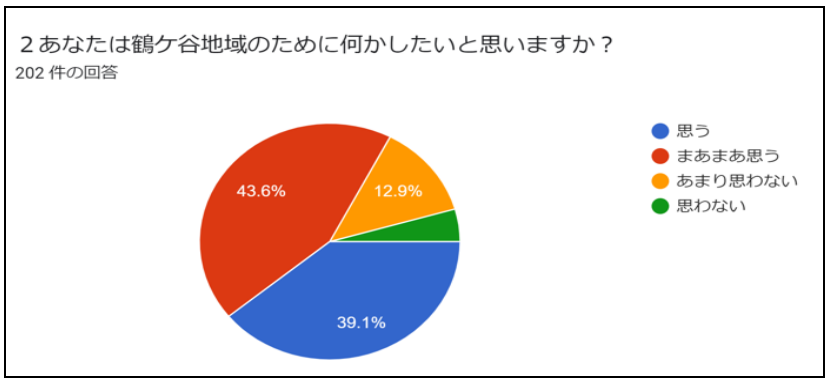
こういった地域での活動を支える，学校運営協議会がスタートしました。２月に発足した協議会はコミュニティースクールと言って通称Ｃ・Ｓと記されます。父母教師会会長の吉川理恵様を委員長とし，鶴谷市民センター館長や地域のまとめ役である連合町内会長などで組織しています。今後，各学年で行われるプチレスキューと地域防災訓練を結びつけたり，昨年度行われた地域交流活動「つるっこ画樹園」を地域の魅力を発信するイベントとレベルアップさせたりして，より一層中学生が地域に貢献できる機会を考え，サポートしてくださいます。２回目を迎えた協議会ではそれらの実現に向けて熱心に熟議が行われました。

＜生徒の思いを形に＞

昨年度は生徒を対象に地域貢献に関するアンケートを実施しました。アンケート①からは多くの生徒が中学生の地域貢献は必要なことと考えており、機会があれば参加したいということが分かります。アンケート②からは、あいさつや学校で募集したボランティアには積極的に行っているが、**今後はより地域に根ざしたプロジェクトを連携して自分たちで考え行っていきたい**と考えていることがわかります。

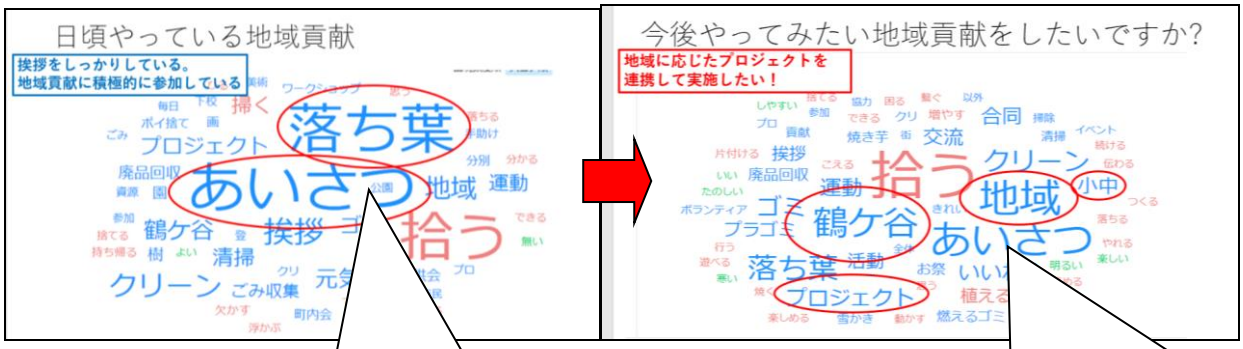
昨年度の調査を基に、生徒の思いを形にして行くべく、学校の重点目標達成に向かって進んでいきたいと思います。今年度はスタートしました。それが認められることで生徒の自己有用感を高めていく。これによって自信を持って中学生活を送ることができると考えております。生徒の活躍を職員一丸となって応援していきたいと思います。ご協力をお願いします。

＜アンケート①：地域のために何かしたいと思いますか？＞



＜アンケート②：日常的にやっている活動と今後やってみたい活動＞

＊自由記述で多いキーワードはその文字の大きさに反映されるテキストマイニングで表現



落ち葉とあいさつの文字が大きい→現在はあいさつや学校でのボランティアに積極的に参加している

鶴ヶ谷や地域の文字が大きい，プロジェクトの文字もある→今後は**地域に根ざしたプロジェクトを自分たちで考え**実施したい

今年度予定されている地域貢献活動

・小中あいさつ運動（５月 12 日実施済み）
・鶴谷東小学校運動会ボランティア（５月実施済み）
・（仮称）仙台三高連携ワークショップ（未定）
・地域防災訓練（10 月実施予定）
・クリーンプロジェクト（11 月実施予定）
・（仮称）地域の魅力発信イベント（12 月実施予定）

これだけではなく，地域の課題や現状を踏まえて生徒が考え、提案した貢献活動も実施していきます。

※第三者への公開・開示や不当な目的での使用、複写及び複製を禁じます。